

西暦 2025年07月24日作成

医学系研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学医の倫理委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章 第12.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	頸部リンパ節腫大症に関する調査研究
研究期間	病院長許可日 ～ 西暦 2027年03月31日
研究責任者	耳鼻咽喉・頭頸部外科 助教 木村 翔一
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2013年01月01日 ～ 西暦 2023年12月31日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	当科および連携協力医療機関で検査や治療を行った頸部リンパ節腫大症例
研究の意義と目的	<p>頸部リンパ節腫大症の原因は、多くの場合は何らかの感染（細菌性、ウイルス性）に伴うリンパ節腫脹であり、口腔・咽頭所見や発熱、皮疹などの全身症状も合わせて臨床診断を行います。時には診断に迷うケースや悪性との鑑別に悩む場合もあります。頸部リンパ節の腫脹をきたす病的状態は多種の原因があり、その中には迅速な対応を要するものが含まれることから、初期の鑑別が非常に重要です。特に悪性腫瘍では診断の遅れがステージの進行に直結するため早期の診断と方針決定が重要です。</p> <p>良性の頸部リンパ節腫脹を鑑別するための分類方法はさまざまありますが、1) 感染性と非感染性、2) 急性炎症と慢性炎症、3) 小児と成人などいくつかの観点から分類できます。悪性の頸部リンパ節腫脹について、原発性腫瘍の大部分は悪性リンパ腫です。転移性腫瘍は頭頸部領域由来のものと他領域のものがあります。他領域からのものでは隣接する食道癌、肺癌、乳癌が多いです。このほか、胃、肝、大腸、子宮、卵巣、腎、悪性軟部腫瘍など多彩な臓器、病理組織型の腫瘍の転移が見られます。</p> <p>頸部リンパ節腫脹の診療を行うためには、確実な診断と適確な治療方針の決定が不可欠です。当科は頸部リンパ節腫脹に対する診療を行っています。頸部リンパ節腫脹症例の当科および連携協力医療機関での患者データベースを構築し、各々の疾患の臨床像および治療成績を統計的に集積分析し、今後の治療へ反映させていく必要があります。</p>
研究の方法	<p>カルテより下記の情報を取得します。カルテからの情報を元に、データベースを構築します。</p> <p>〔取得する情報〕 ① 背景情報：現病歴、家族歴、既往歴、生活歴、年齢、性別、身長、体重、握力、臨床所見、家族からの問診情報 ② 初診時および治療経過 3年までの病理検査、細胞診検査 ③ 治療内容とその効果 ④ 喉頭ファイバースコピー・CT・MRI・頸部エコー・PET検査の画像所見 ⑤ 血液検査</p>
研究に用いる試料・情報	診療録、検査データ、画像データなど
外部への試料・情報の提供	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
外部からの試料・情報を利用	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有

	<p>提供元の研究機関名：佐世保共済病院</p> <p>研究責任者又は提供のみを行う者：耳鼻咽喉科 吉田崇正</p> <p>取得の経緯：特定の研究対象者を直ちに判別できる記述等を全部取り除くように加工して対比表を作成する。特定の個人を特定できない試料や情報をUSBメモリに入れて主幹へ提供する。佐世保共済病院の倫理審査委員会の承認及び研究機関の長の許可を得た同意方法により同意を得て、情報を提供する。佐世保共済病院において診療の過程で取得された情報。</p> <p>取得する試料・情報：【情報】診療録、検査データ、画像データ</p> <p>提供元の研究機関名：浜の町病院</p> <p>研究責任者又は提供のみを行う者：耳鼻咽喉科 土橋奈々</p> <p>取得の経緯：特定の研究対象者を直ちに判別できる記述等を全部取り除くように加工して対比表を作成する。特定の個人を特定できない試料や情報をUSBメモリに入れて主幹へ提供する。浜の町病院の倫理審査委員会の承認及び研究機関の長の許可を得た同意方法により同意を得て、情報を提供する。浜の町病院において診療の過程で取得された情報。</p> <p>取得する試料・情報：【情報】診療録、検査データ、画像データ</p>
情報管理責任者	主幹機関名：福岡大学病院
研究のための試料・情報を利用する者	<p>本学：医の倫理委員会で承認され病院長から許可された研究者</p> <p>他施設：各施設の倫理委員会で承認され研究機関の長から許可された研究者</p>
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	<p>所属：福岡大学病院 耳鼻咽喉科</p> <p>担当者名：木村 翔一</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能時間：平日9：00から17：00まで</p>